

無料になつた医療費

十月から七十五歳以上に

十月一日から、市内に住んでいる七十五歳以上の人の医療費が無料になりました。

これは、おとしよりの保健の向上をはかるため、県と市がそれぞれ医療費の半額を負担することにしたものです。

①資格のある人

三カ月以上住んでいる七十五歳以上の人で、▼老令福祉年金、障害者福祉年金を受けている人、▼その他の年金を受けている人は、その年金を受けていなければ、老令福祉年金を受けられる人、▼ただし、生活保護を受けている人は除かれます。

②申請は、こんな「保険証」「印鑑」と年金を受けている人は「年金証」をもって申請してください。「老人医療資格証」をわたします。

▼「保険証」と「老人医療資格証」とを病院などに出して診療を受け、治療費は窓口で、一度立替えて払ってください。

▼三カ月ぐらいたして、みなさんが負担する分（入院は三万円、入院外は十万円）を差し引き、残りの医療費は全部お返しします。

④七十五歳になったときは、そのときに福祉事務所申請してください。



障害者は六十五歳

十一月から月二千三百円

老令福祉年金は、七十歳をこえるおとしよりがもらえる年金です。ところが体の不自由な「ねたきり老人」（国民年金法の二級ぐらゐの障害のある人）にも、五年早く六十五歳からもらうことができ

るようになりました。

二級ぐらゐの障害者とは▼脳いっ血でおれ、手足が不自由です。

▼家族の顔がぼんやり見えるだけです▼孫の声がかすかに聞えます▼口がきけないので手ぶりで嫁にものをたのんでいます。こんな人のことです。

障害者でも、一級の人はずでに障害者福祉年金がもらえていますが、そんなに悪くない二級の障害者に老令福祉年金をくりあげて支給するようにしたものです。

この十一月一日から行なわれるもので、月額二千三百円になっています。この場合ほかに公的年金を受けている人、所得の多い人などは除かれます。

とくする 農業者の恩給

▼1カ月の掛金額は、1,100円で、1年間に13,200円を、国民年金の掛金額にプラスして払い込むこととなります。

▼例えば 年令的に最も短いキョリにあります50歳から54歳までの人は満60歳で経営をやめることにしますと、5年間の掛金66,000円を払い込んで、経営移譲年金96,000円がもらえます。

▼このように、とても有利な農業者の恩給です。

▼くわしくは農協の年金係に問いあわせてください。

交通事故と国保

交通事故の医療費や慰謝料などの損害賠償は被害者の傷がよくなる見込みが付き、後遺症がはっきりするまでの経過をみてから示談を結ぶのが適当です。

示談までの間は、加害者が診療費を全額支払うのが当然ですが、事情があつて被害者が支払うことになり、医療費に困るようなときは、国保を使って診療を受けることができます。この

いうときは、「警察の事故証明書」「医者の診断書」と「印鑑」をもって国保係においでください。

入っていますか 交通傷害保険

いつ、それが交通事故にあうかもわかりません。いますぐ市民交通傷害保険に加入しましょう。十月から加入される人は、一人四百円です。

泣き寝入りせずに 頼もう審査会

交通事故や詐欺、恐嚇、暴行障害あるいは公害などの被害にあつて、警察や検察庁に訴えましたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない、どうも納得できない、こんな不満や疑問を持っている人は、申し出て

ください。

手続きは簡単です。無料です。高知検察審査会（高知裁判所内）

無料の人権相談

毎月二十日、後免公民館で、人権や法律の相談を受けています。無料ですので、お気軽にご相談ください。

（人権擁護委員）島本直治、山崎喜一、佐竹安意、浜田弥芳

速達の転送

郵便物の受取人が転居しているとき、郵便局に「転居届」が出ていますと、移転しているところまで転送してくれます。

いままでも速達を転送するとき、普通郵便の扱いをしていましたが、速達の転送料なしで速達で転送されることにもなりました。

編集 後記

秋晴れのすがすがしい季節になりました。広報では、市民と行政の橋渡しの役割をはたすため、毎月ハッスルしています。前月に台風23号の特集号を発行しましたので、この号はページをふやして、おとしよりの記事ものせるようにしました。いろいろご意見をお寄せください。